

PiaTreat の精度管理マニュアル

1. はじめに

PiaTreatをご使用頂きまして有り難うございます。
本装置を精度良く安定してご使用頂くために定期的な品質チェックをお奨めします。

2. 概要

本装置の分注機としての精度確認方法についてご説明致します。
高濃度【以下「被検液」という】のグルコース溶液を作成し、これを被検液とし、PiaTreatで通常の検体希釈を行います。
一方、「被検液」を、PiaTreatで希釈する時の希釈倍率(通常1:100、1:25)で用手法により正確に希釈します。
これらの操作により作成された各希釈液をグルコース測定装置で測定しその値を比較します。

3. 検査法

3-1. 用意するもの

グルコース「被検液」の調整

- (1)100倍希釈の場合 : グルコースを約5gとり、50mlの精製水で溶解する。
 - (2)25倍希釈の場合 : グルコースを約1gとり、50mlの精製水で溶解する。
- この溶解液を「被検液」とする。

3-2. 操作法

◆用手法による「被検液」の希釈

「被検液」をPiaTreatで希釈した時の希釈倍率で用手法により正確に希釈液【以下「希釈標準液」という】を作成します。

◆PiaTreatによる「被検液」の希釈

「被検液」をPiaTreatの操作法に従って希釈します。

◆各々の希釈液のグルコース濃度をグルコース測定装置にて測定します。

1. ばらつきの検定

PiaTreatで作成された各希釈液のグルコース濃度の比較を行います。

2. 正確度の検定

「希釈標準液」とPiaTreatで作成された各希釈液のグルコース濃度の比較を行います。

(有)山久化成

〒206-0803

東京都稲城市向陽台4-2-C-1007

TEL:042 (370) 4744 FAX:042 (370) 4745

<http://www.yamahisa-net.co.jp>

【PT081110】